

2011.01.03 (月) 曇り	大蔵山 (864m)、三五郎山 (910m)	(1315) E/S
----------------------	------------------------	------------

行程
 いずみの里 8:10→登山口 8:25→4合目 9:40→6合目 10:00→山頂 11:15→
 大蔵小屋 11:30→三五郎山 12:00 12:45→山頂 13:10→登山口 14:40→
 いずみの里 14:50

	
扉の開かないカード入れ	登山口
	
3合目の雪景色	4合目
	
眼下に五泉市	此の雪の中を歩く
	
9合目	大蔵山々頂と鐘
	
之から歩く雪の尾根道	雪に埋まった小屋

正月も三日目、そろそろ山に行きたくなり近くて手頃で静かな山大蔵山へ行く事に、車でいずみの里の直ぐ先の駐車場まで行く。駐車場には車は1台も無く又除雪して無いので中まで入ると出られなくなる恐れがあるので入口に止め支度をして歩き出す。登山カード入れのボックスは扉があかず記入する事が出来ません。林道を10分程で登山口に着く。昨日は数人歩いた跡が有るも今日は私だけ。橋を渡り少し登り祠の前で今日の無事を祈る。林道への登りは雪の中を直登する。林道を横切り階段を登りジグザグの登山道を1合目、2合目と過ぎ3合目の尾根道に出る。まだこの辺り昨日の足跡も有り歩き易い。周りの木々は雪化粧で綺麗。天候は曇り、この山にしては珍しく風も無く少し汗が出る。4合目で一休み1枚脱ぐ。此処から5合目を越、少し登り6合目で休む。此処からは新雪でトレースも無くなりかけワカンを着けて歩く事にする。7合目の登りも難なく越し8合目を過ぎ、9合目からは雪の積もった木々の間の急登り。木に触ると雪が頭に落ちるので触らない様に気を着け最後の登りで誰も居ない山頂に着く。山頂の看板は壊れたのか無く鐘だけで寂しそう。時々薄日が差すもガスって山頂からは何も見えない。此処から先トレースは全く無く有るのはウサギの足跡だけ。ワカンを着けても30センチ位沈みラッセ



木に咲いた雪の花

ルもなかなか大変です。
 雪に半分位埋まった小屋の横を通り気持ちの良い尾根歩きが始まる。純白で無垢の雪をワカンで踏みしめると「キュー、キュー」と気持ち良い音がする。菅名岳を目指すも 1 人でのラッセルは疲れ、又雪も少なく藪が多く有り歩き辛く時間的にも無理なので 12 時で前進を止める。今日は此処まで、場所は風越尾根への分岐のピーク、三五郎山の辺りかな？今日は今頃のこの山にしては風も無く此処でランチタイムにします。今日の山歩きには目的が 2 つあります。

<p>有るのはウサギの足跡だけ</p>	<p>歩いた尾根の道</p>

1 つはワカンの練習。2 つ目は今日みたいに単独の山歩きも有るので、緊急時の連絡手段として昨年 4 級アマチュア無線の資格を取り無線機を買ったが使用方法が良く解

<p>9 合目からの下り</p>	<p>此処を潜って向こうへ</p>
<p>三五郎山へ</p>	<p>三五郎山</p>

らず高立山で知り合った人からアドバイスして貰い今日、高立山と交信する事に。食事が終わってから相手呼び出し何とか交信出来ましたがまだまだ練習、勉強が必要です。寒くなって来たので下山する事に、帰りは自分の足跡を歩くので大分楽に歩けました。小屋の横を通り、山頂を過ぎ後は下るだけ。ワカンを着けての雪山の下りは楽しい。どんどん下り 4 合目でワカンはずし後は登山口まで下るだけ。それにしても今日の天候悪くないのに誰 1 人会わず静か過ぎて寂しい山歩きでした。

(おわり)